



1世帯200円が地域を支える財源に! ▶ **社協会員募集中** ◀
ふれあいと支え合いのある心豊かなまちづくりをめざして

会員の種類と金額			令和5年度実績
住民会員	町会(自治会)長を通じて、皆さまにご協力いただいております。	200円/世帯	11,911,140円
法人会員	企業・法人	10,000円/1口	265,000円
団体会員	市内の福祉施設・団体	5,000円/1口	288,000円
個人会員	本会活動に賛同いただいた方	1,000円/1口	95,000円

ご協力ありがとうございました。

総額(令和5年度)
12,559,140円

5月・6月は赤十字運動月間「赤十字活動資金」へのご協力をお願いします



日本赤十字社は、国内の災害時の救護をはじめ、国外の紛争・自然災害の被害者に対する緊急救援活動など様々な人道的活動を行っており、皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています

みんなの想いを届ける

- ❖ 国際活動の充実
- ❖ 健康・安全のための知識と技術の普及
- ❖ 青少年赤十字の活動
- ❖ 義肢製作所の運営
- ❖ 災害救援体制の充実強化
- ❖ 赤十字奉仕団の活動
- ❖ 赤十字精神と社資の普及



令和5年度 市原市地区	日赤社資報告
一般社資 (町会・自治会を通じてのご協力)	10,271,912円
法人社資 (奉仕団・事務局を通じてのご協力)	4,003,112円
総 額	14,275,024円

お問い合わせ先
日本赤十字社市原市地区
(市原市社会福祉協議会内)
TEL:0436-24-0011

収集ボランティア活動報告

知的ハンディキャップの問題に取り組んでいる団体「誕生日ありがとう運動本部」に送らせていただきました。今後も継続していきますので、ご協力を宜しくお願いいたします。



令和5年度に市民の皆様からお寄せいただいた“使用済み切手”のご報告をさせていただきます。

使用済み切手 約45.994kg

令和6年度成年後見制度専門相談

成年後見制度について弁護士による専門相談を行います。既に、親族の後見人等を受任している方のご相談もお受けします。



場 所	開 催 日	時 間	
市原市成年後見支援センター (市原市南国分寺台4-1-4)	5月23日(木)	6月20日(木)	13:30 ~ 16:30
	7月18日(木)	8月22日(木)	
	9月19日(木)	10月24日(木)	
	11月21日(木)	12月19日(木)	
	1月23日(木)	2月20日(木)	
	3月19日(水)		
	なのはな館 (市原市牛久377-1)	6月26日(水)	

あ り が と う 寄附 (2~3月末)

- 匿名(光風台).....20,000円
- 匿名(若宮).....6,000円

社協だよりは、5月・9月・3月の年3回発行(町会回覧・新聞折込)されます。

No.248

いちばら 社協だより 2024 5月号



よつばちゃん

社協だよりは、町会長の皆さまにご協力いただき、町会回覧にて配布しています。

【発行】市原市社会福祉協議会 〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4 TEL.0436(24)0011 FAX.0436(22)3031

E-mail. info@ichihara-shakyo.or.jp http://www.ichihara-shakyo.or.jp/



YouTube



X(旧Twitter)



Facebook



市原市社協HP



LINE・市社協



LINE・指定管理施設



インスタ・市社協



インスタ・指定管理施設

千種地区社会福祉協議会が設立されました!

地区社会福祉協議会は、地域生活課題等の解決に向けた地域福祉活動をより効果的に推進するために地域の組織・団体、個人で構成された住民主体の福祉活動組織であり、おおむね支所区域ごとに設置されています。この度、令和6年4月1日に12番目の地区社会福祉協議会として、千種地区社会福祉協議会が設立されました。今後、市原市社会福祉協議会は千種地区社会福祉協議会の活動が充実・発展するよう、支援をしていきます。

千種地区社会福祉協議会 鮎川会長 挨拶

4月7日に千種地区社会福祉協議会(地区社協)の設立総会を開催しました。当日は小出市長をはじめ多数のご来賓を迎え、地区社協の規約、理事・評議員、活動計画、予算などが審議され、地区社協が発足しました。活動の目標を「ともに支え合い“笑顔”があふれる千種地区を目指して」として掲げ、子どもの居場所となる子ども食堂や高齢者地域支え合い事業などの地域福祉に係る諸活動を展開してまいります。千種地区の力を結集して、子どもからお年寄りまで誰もが笑顔で暮らせるまちを目指してまいりますので、改めまして、皆さまのご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

千種地区社協 会長 鮎川 典雄

千種地区社会福祉協議会 事業の紹介

① 子どもの居場所づくり事業「地域食堂わいわい」

地域食堂わいわいでは、デザート付きの美味しいカレーを食べて皆が笑顔になります。子どもたちはおもちゃやちょっとした学習教材で自由に安心して過ごせる場所を楽しんでいます。

【実施日】毎月第2土曜日 10:00~13:00

【実施場所】千種コミュニティセンター(市原市千種2-1-2)

【料 金】ひとり100円

【連絡先】0436-62-8601(姉崎保健福祉センター)



② お互いさまの地域づくり事業「フードパントリー」

地域の皆様からの食材・生活雑貨・お下がり子ども服などの寄付品を必要とする方に提供することで、子育て世帯の皆様が安心して生活を送れるよう支援しています。「困った時はお互いさま」の地域づくりを目指しながら、思いやりの温かい気持ちを地域全体で育てていきます。

【実施予定】7月、9月、12月、3月



~その他にも相談支援事業や災害ボランティア支援事業などに取り組む予定です!!~

地域みんなで子育てを! いちほらファミリー・サポート・センター

協力会員募集!

ファミリー・サポート・センター(ファミサポ)とは?
ファミサポとは、安心して子育てができる環境づくりを目指して、子育ての手助けをしてほしい方(利用会員)を子育ての手助けをしたい方(協力会員)が地域において助け合う、有償の相互援助活動です。

いちほらファミリー・サポート・センターでは協力会員を募集しています!
子どもが好きな方、ご近所の頼れる存在となって活躍してみませんか?
地域みんなで安心して子育てが出来る環境づくりのため、ぜひあなたのお力をお貸しください!!
※利用会員の方でも、協力会員を兼ねた両方会員になることが出来ます。ご興味のある方は是非ご相談ください。

活動例
◆保育施設、学校などへの送迎や、送迎前後の預かり ◆宿泊を伴わない臨時的な預かり
※活動できる範囲、内容で依頼をさせていただきますので、ご安心ください。

利用料金・活動報酬
利用時間：午前7時～午後8時 月～金700円/1時間 土日祝900円/1時間
※就労ではなく有償のボランティア活動です。定期的な収入を見込めるものではありません。

お問い合わせ先
いちほらファミリー・サポート・センター (市原市社会福祉協議会内)
〒290-0075 市原市南国分寺台 4-1-4
TEL:0436-24-0011 FAX:0436-22-3031



産み、育てられる優しいまちづくりを目指して! 市原市出産前後家事等サポート事業『家事サポ』について

○家事サポとは?
妊娠中や出産後の心身ともに不安定な時期に、家事や育児の手伝いをしてくれる人がいない家庭を対象として、ヘルパーを派遣する事業です! 利用料の一部は市原市が助成します!

○対象者
妊娠中または出産後1年以内で、昼間、家事や育児の手伝いをしてくれる人がいない家庭

○サービス内容
家事、育児に関する援助(食事の準備・後片付け、衣類の洗濯、授乳、おむつ交換、沐浴介助)
※詳細についてはお問い合わせください。内容によっては対応出来ない場合がありますので、予めご了承ください。

○利用回数・時間
1回1時間もしくは2時間(年末年始を除く午前8時～午後6時) 20回(多胎の場合は40回)までご利用いただけます。
※利用希望日等に添えない場合もあります。
初回の利用料は無料、2回目以降は表のとおりです(1回1時間あたり)



	サービス料金	市原市助成金	自己負担額
減免世帯 多子世帯(子が3人以上)	2,250円	2,250円	0円
多子世帯(子が2人)	2,250円	1,800円	450円
その他の世帯	2,250円	1,350円	900円

※ヘルパーの派遣を中止する場合、キャンセル料が発生する場合があります。
※詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先
社会福祉法人 市原市社会福祉協議会
〒290-0075 市原市南国分寺台 4-1-4
TEL:0436-24-0011 FAX:0436-22-3031

タオル・雑巾差し上げます!



「明治安田生命 市原中央営業部」様、「千葉県退職公務員連盟 市原支部」様よりタオル・雑巾のご寄付をいただきました。必要としている団体・施設等ありましたら、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

養成講座受講者募集

災害ボランティア養成講座(基本編)
～いざという時に備えて!～

日時：7月28日(日)
13:00～17:00
会場：消防局2階講堂
(市原市国分寺台中央1-1-1)

対象者：災害ボランティア活動に関心のある方
定員：40名
内容：講義及び演習
「(仮称)災害ボランティア(センター)の役割について」他
講師：公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク
常務理事 天寺 純香氏

参加費：無料
申込方法：7月22日(月)までに電話・FAX・メールにてお申込みください。
なお、申込は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。



傾聴ボランティア養成講座
～聴き上手になるために～

日時：6月30日(日)
・7月7日(日)・14日(日)
13:30～16:15

会場：市原市社会福祉協議会3階会議室
対象者：傾聴ボランティア活動に関心のある方
(3日間受講できる方)
定員：30名
内容：講義及び演習「傾聴について」他
講師：東京情報大学 総合情報学部
嘱託教授 田邊 昭雄氏

参加費：無料
申込方法：6月24日(月)までに電話・FAX・メールにてお申込みください。
なお、申込は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

申込み・
問合せ先

ボランティアセンター(受付時間/月～金曜日 8:30～17:15)
Tel:0436-20-3100 Fax:0436-22-3031
Email:vc@ichihara-shakyo.or.jp



おもちゃ病院・市原 受付窓口拡大!! 姉崎・三和・南部保健福祉センターでも

随時受付可能!

◆おもちゃ病院とは?

ボランティアで活動する“おもちゃドクター”が壊れて泣いているおもちゃを治療します! 治療が必要なおもちゃは下記の窓口で随時受け付けるとともに、開設日に直接持ち込んでもOKです。なお、治療に部品が必要な場合は実費(500円以下のケースがほとんど)をご負担いただけます。※任天堂switch等のゲーム機や防犯ブザー、エアガン等の銃器等、受付出来ないものもあります。

日時 毎月第3金曜日 13:00～15:00

※開催日に変更になることもあるため、ボランティアセンターまでお問合せ下さい。

場所 市原市社会福祉協議会4階(市原市南国分寺台4-1-4)

◆治療が必要なおもちゃの受付窓口(随時受付)

- 三和保健福祉センター《サンハート》(市原市海士有木225-4 TEL 0436-37-7100)
- 姉崎保健福祉センター《アネッサ》(市原市椎津1131 TEL 0436-62-8601) 休館日を除く日～土曜日 9:00～17:00
- 南部保健福祉センター《なのはな館》(市原市牛久377-1 TEL 0436-92-1481)
- ボランティアセンター(市原市南国分寺台4-1-4 TEL 0436-20-3100) 休日を除く月～金曜日 9:00～17:00